

第 28 回山口市議会議会改革検討協議会 会議報告書

開催日時	令和3年11月11日（木） 10:00～10:53				
開催場所	第1委員会室				
出席者	○会長 山本貴広（県都創生山口） ○副会長 湊 和久（自由民主党山口） ○委員 馬越帝介、藏成幹也（自由民主党山口）、瀧川 勉（県都創生山口）、 山本敏昭（公明党）、植野伸一（ふるさと共創やまぐち）、氏永東光（高志会）、 尾上頼子（日本共産党）、山見敏雄（市民クラブ） ○委員外議員 竹中一郎（地域政党 やまぐちの風）				
記録者	書記 横沼	欠席者	山下委員	傍聴	（一般）なし （報道）なし
<p>以下のとおり概要を報告します。</p> <p>1 第27回協議会報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> 副会長から協議内容を説明。出席委員で確認し、修正なし。 <p>2 協議事項</p> <p>(1) 山口市議会基本条例の検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> → これまでの取組や議会改革の検討結果等を踏まえた、第3章及び第4章の各条文に対する各会派からの気づき、意見等について、各委員から報告。 <p><出された意見等></p> <p>●第3章 市民と議会の関係</p> <p>第5条（市民への説明責任）</p> <p>第6条（委員会の公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会の会議録がインターネット上で公開になっていない。本協議会に関しては、ホームページ上に公表はされているが、深い階層にあり、お知らせ一覧にも上がっていないため、たどり着きにくい。市民に積極的に公表している姿勢としては不十分。 ・委員会の傍聴者は、それぞれ関心をもって来られている。委員会傍聴者には委員会資料を渡し、インターネット上にも公開してもよいと思う。 ・本会議傍聴の要約筆記について、議会事務局からの依頼とならないのか。県議会では既に県議会事務局が要約筆記を依頼する体制となっている。また、委員会においても、手話通訳や要約筆記が導入されておらず、傍聴に来ることが出来ないと言われる方もいる。その辺りもこれから考えていかないといけない。 <p>●第4章 市長と議会の関係</p> <p>第8条（市長等との関係の基本原則）</p> <p>第9条（透明性の確保）</p>					

- ・透明性の確保について、実際に何か講じられた措置があるのか。他市では執行部と議会が一緒の場で懇親会をやるのはもう一切やめているという情報もある。必要な措置という部分で、今後、いろいろと検討されるべきではないか。
- ・広報誌等において、議案に対する賛否は会派ごとに公表しているが、会派は一つの共通理念のもと議員の集まりであって、賛否も共通しているとは限らない。議員それぞれの意見・立場があるので、議員ごとの賛否が尊重されるような議会となってもらいたい。

第12条（議会への説明等）

- ・いろいろな質問をしたいが、執行部の説明が長過ぎる。本会議や委員会など公の場できちんと質問できる体制にしないと議会が形骸化してくる。議員が主張し責任を取るという場なので、説明等は簡潔にお願いしたい。

3 まとめ及び次回協議に向けた確認事項等

- ・山口市議会基本条例の検証について
（第1章 総則、第2章 議会と議員の活動原則、第5章 委員会の活動、第9章 最高規範性を見直し手続き）

※次回は、令和3年11月22日（月）午後1時からの執行部説明会終了後開催